



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンテック

コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英

TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	19,364	6.9	233	△52.5	317	△60.9	160	△73.2
27年3月期第2四半期	18,109	△6.0	491	△15.6	811	△16.1	596	△5.7

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 33百万円 (△94.7%) 27年3月期第2四半期 639百万円 (△30.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	7.93	—
27年3月期第2四半期	28.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	42,653		29,451	69.0			1,459.46	
27年3月期	44,066		29,924	67.9			1,468.91	

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 29,451百万円 27年3月期 29,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	9.1	1,200	8.2	1,400	△16.1	800	△3.2	39.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	23,805,000 株	27年3月期	23,805,000 株
28年3月期2Q	3,625,179 株	27年3月期	3,433,031 株
28年3月期2Q	20,212,586 株	27年3月期2Q	21,236,240 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 平成28年3月期第2四半期の個別業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	13,191	△1.9	272	△30.2	383	△42.6	231	△51.9
27年3月期第2四半期	13,448	△7.6	391	11.2	668	△2.1	480	23.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	11.43	—
27年3月期第2四半期	22.61	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	34,916	27,753	79.5	1,375.29
27年3月期	36,579	28,126	76.9	1,380.65

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 27,753百万円 27年3月期 28,126百万円

(2) 個別業績予想

平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	4.6	900	△3.1	1,100	△21.1	700	△36.1	34.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行による金融政策などを背景に企業収益や雇用・所得環境の改善が続くなか、新興国などの海外経済の減速による下振れリスクは依然としてありますが、景気は緩やかな回復基調で推移しております。

建設業界におきましては、民間工事は企業収益が改善するなかで設備投資が増加基調となる一方、公共工事は高水準ながら緩やかな減少傾向にあり、また、労務単価の高騰によりコスト上昇圧力が強まり、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、第10次中期経営計画の最終年を迎え、安定的に営業利益10億円を確保する利益体質構築のため、国内外の一体化および組織の相互連携による事業展開を推進し、リスク管理、採算管理などの内部管理の実効性向上に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高274億56百万円（前年同四半期比36.9%増）、売上高193億64百万円（前年同四半期比6.9%増）となりました。

利益面では価格競争による原価率の上昇や人件費の増加などの影響により営業利益2億33百万円（前年同四半期は営業利益4億91百万円）となり、受取地代家賃1億71百万円、為替差損88百万円などにより経常利益3億17百万円（前年同四半期は経常利益8億11百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益1億60百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益5億96百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

当第2四半期連結累計期間の売上高は120億96百万円（前年同四半期比1.6%減）となり、営業利益は7億12百万円（前年同四半期は、営業利益7億92百万円）となりました。

(東南アジア)

当第2四半期連結累計期間の売上高は66億73百万円（前年同四半期比35.8%増）となり、営業利益は75百万円（前年同四半期は、営業利益1億48百万円）となりました。

(その他アジア)

当第2四半期連結累計期間の売上高は5億95百万円（前年同四半期比33.6%減）となり、営業損失は77百万円（前年同四半期は、営業利益7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債および純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ14億12百万円減少し、426億53百万円となりました。主な要因は、未成工事支出金4億17百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億40百万円減少し、132億2百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等7億4百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億72百万円減少し、294億51百万円となりました。主な要因は、利益剰余金2億47百万円の減少などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、10億1百万円増加し、114億74百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、6億73百万円の収入(前年同四半期は、8億78百万円の支出)となりました。主な要因は、当第2四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純利益が3億18百万円となった他、未成工事支出金の減少4億17百万円などにより資金が増加したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、8億7百万円の収入(前年同四半期は、10億95百万円の収入)となりました。主な要因は、有価証券の償還による収入9億99万円による収入などにより資金が増加したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億12百万円の支出(前年同四半期は、3億49百万円の支出)となりました。主な要因は、配当金の支払額4億7百万円などにより資金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあり、国内景気は緩やかな回復基調の維持に期待が持たれます。しかしながら、中国を始めとするアジア新興国の景気の下振れが、わが国の景気を下押しするリスクとなっています。

建設業界におきましては、資材価格や労務単価のさらなる上昇が懸念され、受注・価格競争は依然として厳しいものと思われま

す。このような状況および当第2四半期累計期間の業績を踏まえ、平成27年8月5日に公表いたしました業績予想を次のとおり修正いたしました。

売上高440億円、営業利益12億円、経常利益14億円、親会社株主に帰属する当期純利益8億円を見込んでおります。

詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会
社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載
し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売
却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方
法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

(2) 追加情報

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、平成27年6月25日開催の定時株主総会において、取締役及び監査役の退職慰労金制度を廃止し、当該株
主総会終結のときまでの在任期間をもとに、当社における所定の基準に従い、退任時に退職慰労金を打切り支給す
ることが承認可決されました。

これに伴い、当社の「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打切り支給額の未払分281,948千円を固定負債の「そ
の他」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,672,905	9,675,425
受取手形・完成工事未収入金等	14,945,864	15,196,682
有価証券	1,798,953	1,799,263
未成工事支出金	991,156	573,451
繰延税金資産	208,482	112,043
その他	2,129,605	1,038,840
貸倒引当金	△1,912,501	△1,841,501
流動資産合計	27,834,465	26,554,206
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,747,822	3,732,707
その他(純額)	2,014,768	2,179,017
有形固定資産合計	5,762,590	5,911,725
無形固定資産		
のれん	1,090,529	1,015,320
その他	193,828	171,566
無形固定資産合計	1,284,358	1,186,887
投資その他の資産		
投資有価証券	3,887,680	3,747,039
投資不動産(純額)	4,266,031	4,245,116
繰延税金資産	403,253	441,210
その他	753,492	711,000
貸倒引当金	△125,040	△143,300
投資その他の資産合計	9,185,417	9,001,066
固定資産合計	16,232,366	16,099,679
資産合計	44,066,831	42,653,886

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,014,514	8,309,520
短期借入金	1,166,000	1,307,690
未払法人税等	440,867	54,347
未成工事受入金	1,187,774	1,277,908
完成工事補償引当金	19,000	19,000
工事損失引当金	164,476	144,863
賞与引当金	218,960	7,340
その他	688,526	846,880
流動負債合計	12,900,118	11,967,551
固定負債		
社債	40,000	20,000
繰延税金負債	516,829	525,022
役員退職慰労引当金	287,538	-
執行役員退職慰労引当金	23,683	19,338
退職給付に係る負債	3,813	3,504
その他	370,332	666,853
固定負債合計	1,242,196	1,234,719
負債合計	14,142,315	13,202,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,072	2,007,072
利益剰余金	26,871,700	26,624,468
自己株式	△1,484,669	△1,583,788
株主資本合計	28,584,353	28,238,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	857,337	762,068
為替換算調整勘定	588,517	537,736
退職給付に係る調整累計額	△105,691	△86,191
その他の包括利益累計額合計	1,340,163	1,213,613
純資産合計	29,924,516	29,451,615
負債純資産合計	44,066,831	42,653,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	18,109,116	19,364,179
売上原価	15,906,569	17,093,379
売上総利益	2,202,546	2,270,800
販売費及び一般管理費	1,711,407	2,037,393
営業利益	491,138	233,406
営業外収益		
受取利息	12,104	8,042
受取配当金	29,867	36,617
受取地代家賃	165,900	171,697
為替差益	111,862	-
持分法による投資利益	60,166	-
その他	65,151	79,611
営業外収益合計	445,053	295,968
営業外費用		
支払利息	6,631	9,232
不動産賃貸費用	67,252	66,089
為替差損	-	88,475
その他	50,962	48,111
営業外費用合計	124,845	211,909
経常利益	811,345	317,466
特別利益		
固定資産売却益	199	17,234
投資有価証券売却益	200,418	25
受取和解金	-	22,271
その他	-	570
特別利益合計	200,618	40,101
特別損失		
固定資産除却損	355	39,276
事務所移転費用	2,071	-
その他	-	270
特別損失合計	2,426	39,547
税金等調整前四半期純利益	1,009,538	318,021
法人税等	412,586	157,814
四半期純利益	596,951	160,207
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	596,951	160,207

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	596,951	160,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103,818	△95,269
繰延ヘッジ損益	2,233	-
為替換算調整勘定	△66,149	△50,780
退職給付に係る調整額	2,395	19,500
その他の包括利益合計	42,298	△126,549
四半期包括利益	639,249	33,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	639,249	33,657
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,009,538	318,021
減価償却費	152,927	184,691
のれん償却額	37,604	75,208
貸倒引当金の増減額(△は減少)	88,318	△52,740
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△128,750	△19,612
賞与引当金の増減額(△は減少)	△128,171	△211,620
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,802	△291,883
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△44,611	△308
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△32,998
受取利息及び受取配当金	△41,972	△44,659
支払利息	6,631	9,232
為替差損益(△は益)	△75,500	46,871
持分法による投資損益(△は益)	△60,166	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△200,418	△25
有形固定資産売却損益(△は益)	△199	△17,161
有形固定資産除却損	355	39,276
売上債権の増減額(△は増加)	42,714	△389,526
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△495,643	417,708
仕入債務の増減額(△は減少)	355,907	△598,495
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△339,848	90,088
その他の資産の増減額(△は増加)	△194,104	1,075,476
その他の負債の増減額(△は減少)	△275,102	479,699
小計	△276,690	1,077,243
利息及び配当金の受取額	41,972	44,659
利息の支払額	△6,631	△9,232
法人税等の支払額	△636,823	△438,698
営業活動によるキャッシュ・フロー	△878,172	673,971
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	-	999,053
有形固定資産の取得による支出	△209,017	△324,080
有形固定資産の売却による収入	-	33,941
無形固定資産の取得による支出	-	△4,208
投資有価証券の取得による支出	△11,861	△2,497
投資有価証券の売却による収入	381,003	545
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	319,595	-
定期預金の払戻による収入	615,158	-
貸付金の回収による収入	1,020	1,520
保険積立金の払戻による収入	-	103,098
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,095,896	807,372

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,000	142,228
リース債務の返済による支出	△15,755	△28,208
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
自己株式の取得による支出	△1,313	△99,118
配当金の支払額	△317,263	△407,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△349,332	△412,300
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,230	△67,158
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△146,839	1,001,884
現金及び現金同等物の期首残高	12,618,176	10,472,805
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,471,337	11,474,689

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,298,417	4,913,609	897,089	18,109,116	—	18,109,116
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	84	—	84	△84	—
計	12,298,417	4,913,693	897,089	18,109,200	△84	18,109,116
セグメント利益	792,282	148,206	7,483	947,972	△456,834	491,138

(注) 1 セグメント利益の調整額△456,834千円には、セグメント間取引消去△37,688千円、配賦不能営業費用△419,145千円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,096,525	6,672,313	595,340	19,364,179	—	19,364,179
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,130	—	1,130	△1,130	—
計	12,096,525	6,673,444	595,340	19,365,310	△1,130	19,364,179
セグメント利益又は 損失(△)	712,268	75,670	△77,077	710,862	△477,455	233,406

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△477,455千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	15,021,777	75.0	17,973,893	65.5	2,952,116	19.7
電力工事	2,832,466	14.1	7,202,072	26.2	4,369,606	154.3
空調給排水工事	1,891,384	9.4	1,994,255	7.3	102,870	5.4
機器製作	309,558	1.5	285,988	1.0	△23,570	△7.6
合計	20,055,186	100.0	27,456,210	100.0	7,401,023	36.9

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	13,207,422	72.9	13,001,456	67.1	△205,965	△1.6
電力工事	3,540,980	19.6	4,066,559	21.0	525,578	14.8
空調給排水工事	1,040,990	5.7	2,008,678	10.4	967,688	93.0
機器製作	319,723	1.8	287,485	1.5	△32,237	△10.1
合計	18,109,116	100.0	19,364,179	100.0	1,255,063	6.9